

# 天橋立・景観まちづくり通信

# Vol. 1

～天橋立を核とした魅力ある景観まちづくりに向けて～

## 「景観まちづくり通信」って何？

天橋立の景観を、住んでいる人や訪れる人にとってさらにより魅力あるものにしていくための取り組みを始めました。このニュースレターは、この取り組みに関し住民の皆さんとの情報共有を図ることを目的とし、今後、各検討会の内容やイベントのお知らせなどについて情報発信していきます。

## 天橋立のより魅力ある景観づくりに向けた検討が始まりました！！

### 多くの人に愛される天橋立の景観

天橋立は日本三景の一つとして知られ、多くの詩歌に詠まれるなど全国の人々から愛されてきた魅力あふれる景勝地です。美しい白砂青松のほか、名水100選に選ばれている磯清水、与謝蕪村の句碑など見所も多く、四季を通じて数多くの観光客が訪れます。

### 天橋立のより良い景観づくりに向けた検討がスタート！

この美しい天橋立の景観を、住んでいる人や訪れる人にとってより魅力あるものにしていくため、京都府では、地元関係者や有識者等から構成される「天橋立周辺景観まちづくり検討会」及び「天橋立公園の松並木と利用を考える会」を設置し、今後のまちの景観や公園のあり方などについて検討を進めていくことになりました。

去る9月22日には第1回合同検討会を開催し、検討の趣旨や今後の調査の進め方等についての意見交換を行いました。

今後、検討会では、アンケート調査やワークショップの実施などにより、住民の方々の声をお聞きしながら、天橋立の特性を踏まえた良好な景観形成の方向性や、平成16年に制定された景観法を活用した方策、観光振興や地域活性化につながる景観を活かしたまちづくり方策などについて検討を進めていく予定です。

検討区域



第1回合同検討会で出された主な意見  
 古来、地域の人々の生活を含めた社会的仕組みとして維持管理されてきた松林を、今後どうやってつくり替えていくのかについて議論していきたい。

松にとって好ましくない土壌の肥沃化が進んでいる。生態的な調査に基づき、対応策を検討していきたい。

「地域の環境は住民の手で守る」をモットーに美しい天橋立にしていきたい。

歴史的に蓄積したもの、文化的なものにこだわった景観づくりが大事である。

歴史や文化関係の視点から天橋立を見せると観光の幅が広がるだろう。

人の心を打つ景観としては、自然・文化遺産のほか、心象風景も大事な要素。

天橋立の清掃で集めたゴミ捨て場に困っており、この問題についても議論したい。

天橋立駅前の活性化を考える必要がある。

天橋立では、景観まちづくりと観光まちづくりをクロスして考えなくてはならない。

会議風景



### 天橋立周辺景観まちづくり検討会 委員

前田 博	京都造形芸術大学芸術学部 環境デザイン学科教授(座長)
井上 悦幸	(社)天橋立観光協会
織田 宗洋	〃
宮崎 一	宮津天橋立観光旅館協同組合
後藤 邦二	宮津市自治連合協議会(府中地区)
山崎 弘巳	宮津市自治連合協議会(文珠地区)
大上 雅穂	宮津商工会議所
松井 道昭	府中をよくする会
幾世 淳紀	文珠まちづくり協議会
蒲田 重夫	岩滝町区長連絡協議会
西川 明宏	岩滝町観光協会
森 輝吉	天橋立を守る会
山本 大八朗	天橋立名松リバース実行委員会
赤松 富子	宮津美しさ探検隊
吹田 直子	京都府立丹後郷土資料館

(敬称略、順不同)

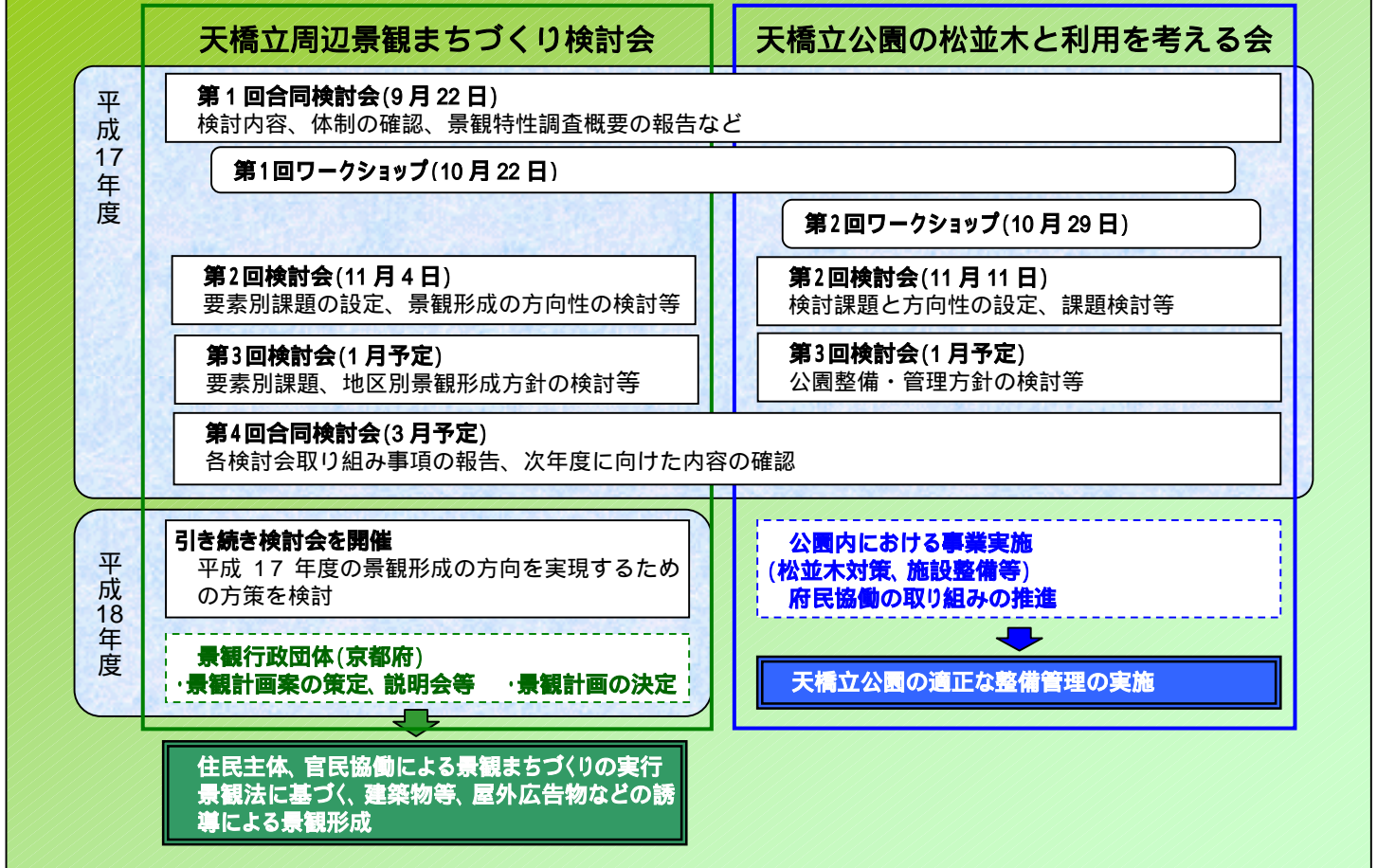
### 天橋立公園の松並木と利用を考える会 委員

真板 昭夫	京都嵯峨芸術大学芸術学部 観光デザイン学科教授(座長)
池田 武文	京都府立大学大学院農学研究科教授
深町 加津枝	京都府立大学人間環境学部 環境デザイン学科助教授
伊藤 武	京都樹木医会会長
森 輝吉	天橋立を守る会会長
幾世 淳紀	天橋立名松リバース実行委員会 実行委員長
吉田 一夫	文殊自彊会会長
前野 幸夫	ホームページ「丹後情報蔵」管理者
松永 裕世	(財)京都ユースホステル協会 契約ディレクター
大西 俊三	宮津市産業経済部長
吹田 直子	京都府立丹後郷土資料館

(敬称略、順不同)

## 検討会の今後の進め方とスケジュール

それぞれの検討会は下のスケジュールで検討を進める予定です。今年度は両検討会ともあと3回開催し、景観づくりや公園にかかる課題、今後のあり方などについて、住民アンケート調査やワークショップを実施しつつ、住民のみなさんとの情報共有や合意形成を図りながら議論を重ねていく予定です。



### ワークショップ参加者を募集中!

ワークショップでは、参加者がグループでまちを散策して、景観点検やまちの良いところなど見つけていただき、マップづくりを通じて今後の景観まちづくりを考えます。

天橋立の魅力を見つけながら今後の景観まちづくりを考えるワークショップにあなたも参加しませんか?

お問い合わせ、参加のお申し込みは、京都府丹後土木事務所、都市計画課までお気軽にどうぞ。

#### 第1回ワークショップ

日時：10月22日(土) 13:00~16:30

集合場所：丹後郷土資料館

テーマ：天橋立とその周辺の景観を考えよう

#### 第2回ワークショップ

日時：10月29日(土) 13:00~16:30

集合場所：府中地区公民館

テーマ：天橋立の隠れた魅力を発掘しよう

<お問い合わせ、参加申し込み>

京都府丹後土木事務所

電話：0772-22-2143 FAX：0772-22-3250

京都府土木建築部都市計画課

電話：075-414-5327 FAX：075-414-5329

### 住民アンケート調査へのご協力をお願いします

現在、天橋立周辺の景観まちづくりに関する住民アンケート調査を実施しています。

アンケートでは、景観の現状についての評価や今後の景観づくりに向けての課題などについてお尋ねしており、宮津市及び岩滝町にお住まいの方の中からと無作為に選ばせていただいた1,000名様にお願いしています。

どうぞご協力をお願いします。

### 次回検討会のお知らせ

第2回検討会を以下の日時で開催します。傍聴自由ですので、ぜひお越しください。

#### 第2回天橋立周辺景観まちづくり検討会

日時：11月4日(金)

午後2時~4時30分

会場：宮津市労働会館

#### 第2回天橋立公園の松並木と利用を考える会

日時：11月11日(金)

午後1時30分~4時

会場：宮津商工会議所

編集・発行

#### 【事務局】

京都府 土木建築部 都市計画課 電話：075-414-5327(直)

京都府 丹後土木事務所 企画調整室 電話：0772-22-2143(直)